（様式３）

会　議　の　要　旨　（　議　事　録　）

会議の名称	第１回鳥栖市男女共同参画懇話会		
開催日時	平成２６年８月２０日（水曜日） １０：００～１２：００	開催場所	鳥栖市役所　１階第１会議室
出席者数	委員　　９人 事務局　３人	傍聴人数	０人
議題	１．開　会 ２．委嘱状の交付 ３．市長あいさつ ４．会議の公開について ５．委員自己紹介 ６．会長及び副会長の選任 ７．会長及び副会長あいさつ ８．市の審議会等への女性参画率の推移について ９．平成２５年度第２次鳥栖市男女共同参画行動計画及び鳥栖市ＤＶ被害者支援基本計画取組状況報告書について 10. 鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）平成２４年度外部評価について 11. 平成２６年度のスケジュールについて 12. 閉　会		
配布資料	・ 会議次第 ・ 鳥栖市男女共同参画懇話会設置要綱 ・ 鳥栖市男女共同参画懇話会委員名簿 ・ 女性登用状況の推移（平成 15 年度～25 年度） ・ 平成２５年度第２次鳥栖市男女共同参画行動計画及び鳥栖市ＤＶ被害者支援基本計画取組状況報告書 ・ 男女共同参画行動計画（平成２４年度事業）に対する男女共同参画懇話会からの意見 ・ 第２次鳥栖市男女共同参画行動計画及び鳥栖市ＤＶ被害者支援基本計画 ・　〃　概要版 ・ 平成２６年度男女共同参画懇話会等スケジュール（案）		
所管課	（課名）　市民協働推進課　　（電話番号）８５－３５０８		

第１回鳥栖市男女共同参画懇話会議事録

１．開会

　　〇市民協働推進課長

２．委嘱状の交付

　　〇市長から委嘱状の交付

３．市長あいさつ

４．会議の公開について

　《事務局より説明》

　　鳥栖市附属機関等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議の公開について承認。

　　本日の傍聴者・・・なし

５．委員自己紹介

　　〇各委員より自己紹介

６．会長及び副会長の選任

　　　会長：吉岡剛彦委員、副会長：栗崎京子委員に決定

７．会長及び副会長あいさつ

８．市の審議会等への女性参画率の推移について

　《事務局より説明》

　　　資料：女性登用状況の推移（平成 15 年度～25 年度）

《会長》

　事務局より説明がありましたが、何かご質問はありませんか。

《事務局》

　参考までに、県内の他の市町と鳥栖市の女性の登用率を比較しますと、鳥栖市の女性参画率は、県内で三番目となっています。

《会長》

　鳥栖市の女性参画率の推移を見ていると、平成１９、２０、２１年にかけてかなり増えて、その後は一進一退になっているように見えます。今後の見通しはどうですか。

《事務局》

　委員会の委員には任期があり、任期が切れるタイミングでないと女性の参画率を上げるのは困難です。各担当課に委員が変わるタイミングで働きかけをし、一人でも増やしていただけるようにしたいと考えています。また、毎年度目標値を定めるというのも一つの方法です。

〇委員

　委員会自体の問題で、女性が多くなればいいというものでもないと思います。６０の委員会の名称も分からないと、なかなか意見を言いにくいですね。また、委員会によってそれぞれ違うので、一概には言えないと思います。

〇委員

　審議会の数６０の中には、どのようなものがありますか？また、できれば審議会のトップの方にもこのように市が女性参画率を上げる取組内容を伝えて推進していただきたい。

《事務局》
　審議会の種類について説明。

〇委員
　女性の数が０の委員会６つの内訳はどうなっていますか。

《事務局》
　６つの内訳について説明。
　担当課に聞き取りをしたが、女性の登用は厳しいというところがほとんどでした。しかし、今後女性の登用について、前向きに検討したいという回答をいただいたところもあるので、来年には良い報告が出来るようにしたい。また、行政推進会議という会議が庁内で行われており、その中で少しずつでも女性の登用率を上げていけるようにと、各課にお願いしています。

〇委員
　可能性があるところについては、やっていただけるといいですね。

《事務局》
　女性で担える人材はいないのか、また可能性はないのかという事についても確認していきたいと思います。ただし、監査委員については民間から１名、市議会議員の中から１名という事で、女性議員が１名の現状では難しいと思います。

〇委員
　６０の委員会はすべて市とつながっているのですか？また、声かけは口頭のみで行っているのか、それとも書面でも行っているのか？

《事務局》
　たとえば、佐賀市では委員の任期が切れる半年前位に、担当課に文書を出してお願いをしていると聞いています。鳥栖市では、現在口頭での依頼は行っていますが、今後は文書での依頼も検討していきたいと考えています。

〇委員
　お願いします。

〇委員
　市のいくつかの委員を兼任していますが、20～40 代の若い世代が非常に少なく感じます。委員会の設定が平日の昼などに行われているものが多いからだと思います。それでは本当に動いている人たちの意見が収集できません。できるだけ色々な人に参加していただきたいと思います。

《会長》
　世代のバランスが大事ですね。

《事務局》
　会議の時間帯についても考える必要があります。行政の都合に合わせると、どうしても平日になりがちですが、土日の開催なども視野に入れて考える必要があると思います。また、一人で複数の委員を掛け持ちしておられる方も見受けられます。できるだけ新しい人や、若い人が参加できるようにするのが今後の課題です。

《会長》
　続きまして、議事３番目の「平成２５年度第２次鳥栖市男女共同参画行動計画及び鳥栖市ＤＶ被害者支援基本計画取組状況報告書について」事務局から説明をお願いします。

９．平成２５年度第２次鳥栖市男女共同参画行動計画及び鳥栖市ＤＶ被害者支援基本計画取組状況報告書について

《事務局より説明≫・・・

資料：平成２５年度 第２次鳥栖市男女共同参画行動計画及び鳥栖市ＤＶ被害者支援基本計画取組状況報告書

《会長》

以上は、平成２５年度における鳥栖市の男女共同参画推進の取組み状況ですが、保育サービスなどの子育て環境、男性の家事・育児参加、ドメスティック・バイオレンス（ＤＶ）など、各委員の皆さんにそれぞれ関連のある内容だと思いますので、１人ずつ順に意見をお願いします。

〇委員

最近では、女性の事業主の相談も増えてきており、起業される方が増えています。また、商工会議所には、女性会と青年部があるが、青年部の方にも女性の方がいて、そのなかには役員をされている方もいます。

《会長》

育児休業に関してはいかがでしょうか？

〇委員

職場でも制度を設けており、現在２人育休をとっています。

〇委員

私の子どもの担任の先生が、二ヶ月間介護休業を取りました。実際に介護休業を取れる立場にあっても取りづらいという方もいると思うので進めてほしい。育児休業については浸透しているが、介護休業についてはあまり浸透していないので広めていただきたい。ＤＶについては、女性からの言葉の暴力などで、男性の方が被害を受けているケースもあるのではないでしょうか？また、男女共同参画を進めるにあたって、男性の方はどういう風に思っているのか知りたいと思います。

《会長》

介護休業は確かに浸透してないですね。

放課後児童クラブ「なかよし会」についてはいかがでしょうか？

〇委員

自分の子どもがお世話になっており、働きやすくなります。受入人数や場所の問題などもあると思いますが、このまま進めていただけるとありがたいです。

〇委員

町内の役員をさせていただいていますが、このように素晴らしい市の施策がされているのに、あまり知られていません。最近では、町内で隣保班を抜ける人が増えており、家にこもってネットも使うことが出来ないような人には、市報などの配布もされず、ほとんど情報が入りません。そういう方への周知徹底を考えていく必要があると思います。

また、鳥栖市役所がモデル事業としてワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の調和）や女性の積極登用などの取り組みをしていますが、一般企業にもこのような取り組みをしていただくともっとうまくいくと思います。

《事務局》

市内の企業へのアンケートで、男女共同参画に関する質問をしましたが、民間の方が育児休業取得者も少なく、女性の役職の方もほとんどいない結果でした。男女共同参画に関しては、市役所がモデル事業として進めていますが、企業にも働きかけをしていかないと鳥栖市全体を変えていくのは難しいと思います。

《会長》
　ＤＶについてはいかがでしょうか？

〇委員
　人権擁護委員をして初めて、身近でもいろいろあっているという事を知りました。

〇委員
　食生活改善推進協議会では、今年度から男性の料理教室をまちづくり推進センターで行っています。夏休みには親子料理教室を開催します。最近では家に包丁やまな板の無い家庭もありますので、子どもに野菜の大切さや調理器具の種類、使い方などを知ってもらい、小さい頃から家事参加の大切さを私たちが教えていかなければならないと感じています。

〇委員
　今の父親は以前と比べると育児、家事によく参加していますが、時間的に職場に縛られています。個人の意識が変わっても、職場の上司などの意識が変わらないと意味がありません。先ほど、意見がありましたが、ほんとに情報が必要な人に声が届いていません。情報の発信の仕方をネットなどにシフトしていくなどの工夫が必要だと思います。

《会長》
　女性人材リストについてはいかがでしょうか？

〇委員
　そもそも一般の人は女性人材リストについて知りません。自分の生活が大事で市政のことは後回しになっているのかもしれません。その意識を変えるのは難しいと思いますが、いろんな人に参加してもらって意見が広がるといいですね。

《会長》
　特に若い世代の男性には、育児休業を取得して子育てに関わりたい人たちも増えていますが、職場環境の問題などで現実には育休を取得しづらいため、取得数も上がってきませんよね。

〇委員
　母子保健推進委員として、乳児の子育て講座であるほやほや教室やぴよぴよ教室に協賛で参加していますが、男性の方の参加が非常に増えています。また、検診に男性が一人で子どもを連れてくる方も増えています。
　保育所に関しては、私たちの頃は、時間的な縛りがあって苦労しましたが、現在は延長保育や休日保育があって良いと思います。しかし、病後児保育はあるようですが、病気の子の預かりがないのが残念です。女性の役職が少ない件については、仕事の特殊性もあり、厳しいものもあると思います。ＤＶに関しては高齢者のＤＶも生じています。

〇委員
　市民活動センターで、情報を収集発信しています。最近は、転勤してきた人が情報を求めてくるケースが多く、一番増えているのが子育て関係の情報を求めてくるケースです。自立して何かをしたいという方も増えています。センターには色々な方から情報が集まってきます。
　また、鳥栖市報は、以前預かっていた２０部では足りず、最近は５０部程預かっています。鳥栖市でなくても、近隣の方が情報として持っていくケースもあります。別の会議では、市報をコンビニなどにおくことはできないのかというような意見もありました。せっかくの情報なのに一部の人しか見ることが出来ていないのはもったいないと思います。

《会長》
　鳥栖市は県内でも転入者が多いというのが特徴です。情報の届け方については課題ですね。

○委員
育児休業や介護休業は、一般の会社は取りにくいという状況があると思います。会社、社会に対して働いている人や家族が自分たちの方から要求を発信しないと、取りやすい世の中にはならないと思います。

私は家事援助ボランティアをしていますが、最近依頼が増えてきています。ボランティアする側も高齢化していますが、若い人に頑張ってと言っても若い人も働かないと生活できません。相互に理解しながらやっていく必要があると思います。

《会長》
私も学生と接することが多いのですが、若い世代の「デートＤＶ」に関して、男女間のカップルの場合に、たとえば彼氏が彼女の携帯電話を常にチェックして、男性のアドレスを消すことを強要する、男性からの連絡を問い詰める、といったケースを時々耳にします。また、ご指摘があった、男性側にとっての男女共同参画推進の意義という点については、男性の方も「男性はこうあるべきだ」というジェンダーの縛りから解放され自分に素直に生きていけることが大切です。また、女性の登用率の問題に関しても、人口比として男女半々がいるので、それぞれの場所に半々いないと不自然です。私の教え子は女性が多く、女性が意欲的に働いているのは刺激になります。
では、次に議事４番目の「鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）平成24年度外部評価について」事務局より説明をお願いします。

１０．鳥栖市男女共同参画行動計画（後期計画）平成２４年度外部評価について
《事務局説明》
資料：男女共同参画行動計画（平成２４年度事業）に対する男女共同参画懇話会からの意見

《会長》
ありがとうございました。事務局より説明がありましたが、なにか質問等はありませんか。
ないようですので、次に議事５番目の「平成２６年度スケジュールについて」事務局より説明をお願いします。

１１．平成２６年度スケジュールについて
《事務局説明》
資料：平成２６年度男女共同参画懇話会等スケジュール（案）

《会長》
ただいま説明がありました平成２６年度のスケジュールについて、なにかご質問はありませんか。

１２．閉　会
○会長
それでは、これをもちまして、本日の鳥栖市男女共同参画懇話会を終わらせていただきます。
お疲れさまでした。